

事業検証結果等について（概要）

【事業検証について】

宝塚市では、宝塚市行財政経営方針（令和3年度～令和12年度）において、令和3年度（2021年度）から令和5年度（2023年度）までの3カ年で時代の変化に適応し続けるための基盤の強化を図ることとしており、その一環として、市の裁量経費である上乘せ横出し事業、市単独事業について、成果の視点を基に、有効性、効率性の観点から事業検証を実施し、今後の方向性を示すこととしています。

令和4年度（2022年度）は、昨年度の事業検証において方向性の決定に至っていない5事業と、新たに検証の対象とした28の事務事業について検証チームで事業検証を実施し、宝塚市行財政経営戦略本部で検証結果等を取りまとめました。

なお、方向性の決定に至っていない事務事業については、本検証結果を基に引き続き検討を行います。

1 令和3年度（2021年度）事業検証（方向性未決定分）

（1）検証した事業（5事業）の方向性

手法、内容の見直し 5件

（2）取組効果額

・12,932千円（R3決算見込ベース） … ③地域活動支援センター及び障害者小規模通所援護事業
におけるR7年度からの小規模作業所への補助金廃止によるもの

（3）方向性の決定に至らず、引き続き検討としたもの

- | | | |
|-----------------------|-----|----|
| ① 障害者（児）医療費助成事業 | 資料2 | P2 |
| ② 乳幼児等医療費助成事業 | 資料2 | P2 |
| ④ 高齢者社会参加・健康促進事業 | 資料2 | P4 |
| ⑤ 障害（がい）高齢者タクシー運賃助成事業 | 資料2 | P4 |

2 令和4年度（2022年度）事業検証

（1）検証した事業（28事業）の方向性

手法、内容の見直し 26件

縮小または廃止／休止 1件（②コミュニティー・FM放送事業（広報課、情報政策課））

廃止／休止 1件（⑭ファミリーサポートセンター事業（高齢福祉課））

（2）取組効果額

・ 9,879千円（R3決算見込）

うち9,869千円（⑭ファミリーサポートセンター事業）は、早くてもR6年度予算の反映となる。

・ ②コミュニティー・FM放送事業の今後の検討状況によっては、R6年度以降に効果額が表れる可能性あり。（R3決算見込 55,817千円）

（3）方向性の決定に至らず、引き続き検討としたもの

⑫ 生活道路整備事業 資料3 P17

⑳ 特別支援教育推進事業 資料3 P27

㉒ 子ども支援事業 資料3 P31

【検証にかかるスケジュール】

2021年度 (令和3年度)		2022年度 (令和4年度)						
～3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月～
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;">阪神間各市比較資料作成</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">1 事業検証・課題提起</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">2 改善案の作成</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">3 改善案の検証</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ・行財政経営戦略本部 検証結果(素案)とりまとめ </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">4 行政評価委員会</div> <div style="margin-top: 10px;"> ・議会への説明 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ・都市経営会議 検証結果とりまとめ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">5 トップマネジメント</div>